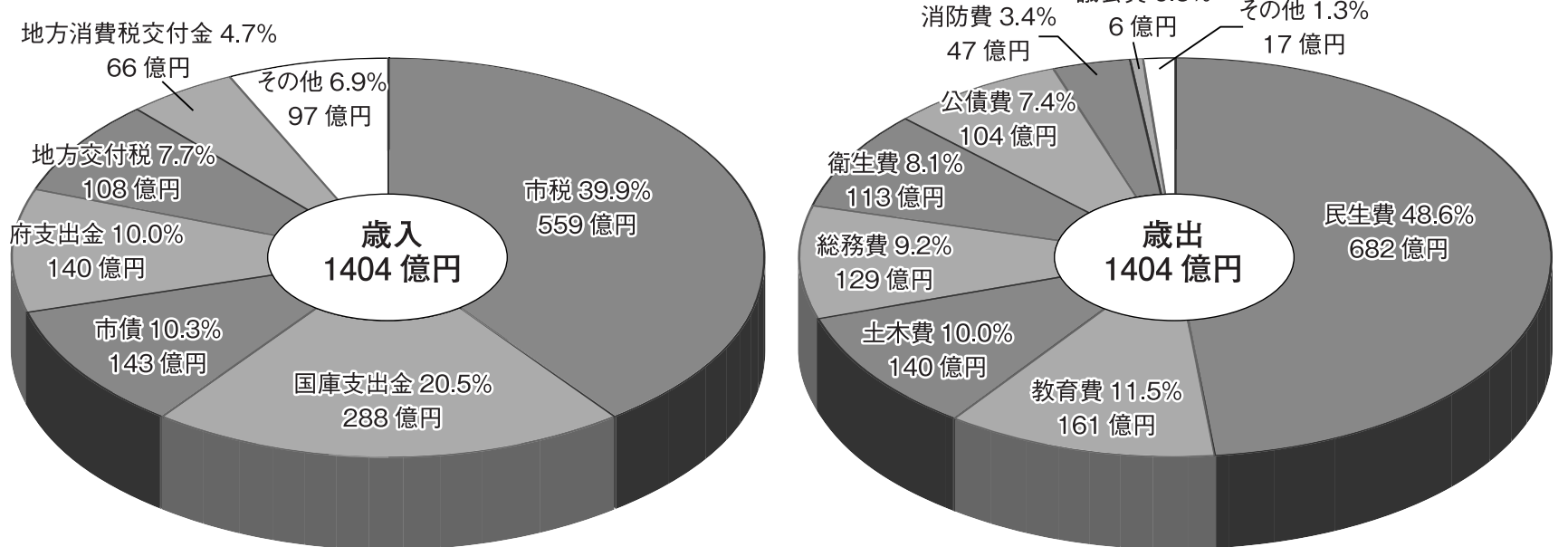


# 新年度当初予算案 6議員が

## 一般会計予算 1404億円



※1億円未満の額は切り捨てていますので、歳入・歳出における各費目の合計額と総額は一致しません。

### 児童虐待防止に向け 児童相談所の設置を

#### 日本共産党議員団 野口光男

野口議員 児童虐待への対応を待たずして、子ども総合相談センターに9人配置されている。全国で相次ぐ虐待事件に対し本市でも児童相談所を設置していくべきと考え、設置に向けた取り組み状況と課題を聞く。

野口議員 何よりも子どもの命を優先して考えるべきで、設置に向けた専門職の確保と児童相談施設の誘致について、積極的な取り組みを要望する。

杉浦子ども青少年部長 現在、設置の可否も含め検討している段階である。



子ども総合相談センター

野口議員 ひろかたポイント事業では、市の事業にだけポイント付与するが、同様の活動を行う市民が自主的に行った場合も付与すべきではないか。なお、ポイント事業は高齢者の外出支援につながるというが、高齢者専用ポイントの付与は、施設での事業のため外ける市街地再開発事業へ

### ③街区の区画道路整備 地域住民への対応は

#### 自由民主党議員団 田口敬規

田口議員 ③街区の市街地再開発事業において、区画道路を整備する際は、地域住民に影響があるがどのように対応するか。なお、交通規制や道路構造等について、法的にクリアできるかを確実に検討するよう要望する。また、地域住民の暮らしが犠牲になる面もあるため、市長が直接出向いて対話するよう要望する。

伏見市長 開局から20年以上が経過し、メディアとしてのラジオの位置づけも大きく変化していると認識しており、同社が策定した経営戦略プログラムへの取り組み状況を詳細に検証し、将来あり方について検討する。



市駅構内にあるエフエムひらかたのスタジオ

田口議員 エフエムひらかたへの放送委託料は500万円を超えるが、インターネットが発達しラジオを聞く人が減少している現状、同社の必要性について見解を聞く。また、他に、より効果的な施策が展開できると考えるため、同社への税金投入の中止を要望する。

### 悪質商法による被害防止 若い世代への取り組みは

#### 民主市民議員団 西田政充

西田議員 悪質商法による被害は、高齢者だけでなく、若い世代でも発生しており、今後、成人年齢が引き下げられれば、これまで以上に被害が拡大するおそれがある。未然防止の取り組みが重要と考え、現在の取り組みと今後の予定を聞く。

石田市民安全部長 平成30年度から、大学で啓発活動を行う学生啓発リーダーを育成することで、消費者被害防止の充実・強化を図っている。引き続きリーダートと連携し、大学内での啓発の配布や新入生向けの出前講座など、より積極的な啓発活動に取り組む。



学生啓発リーダーも参加した消費者リーダー養成講座の様子

西田議員 児童虐待の予防や重症化防止には、地域に密着した子育て支援体制の充実が大切であり、親支援プログラム等の取り組みが重要と考え、新たな同プログラムを終了した保護者を対象に、フットロアアップ講座を開催するよう要望する。

松本土木部長 牧野長尾線では、引き続きRのアンダーパス事業用地取得を進める。また、長尾線では、長尾工区の詳細設計に着手する。なお、府道交野久御山線から枚方東部線に至る区間については、令和5年度までの開通をめざし、整備を進めている。

### 学校運営協議会の 委員報酬を規定

#### 報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正を可決

議会は、3月5日の本会議で、「枚方市報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」案を原案の年4月から市立小学校で2000円と定めるものとおり、満場一致で可決しました。

コミュニティ・スクールの本格実施をめざすに併い、学校運営協議会の委員報酬を年額1万2000円と定めるものとおり、満場一致で可決しました。

コミュニティ・スクール保護者や地域住民等を委員とする「学校運営協議会」と学校がともに意見を出し合い、それぞれの意見を学校運営に反映させることで、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのこと。

コミュニティ・スクールの実施が教育委員会の押しつけになってはならないと考えるが、今後、このことできると考える。

### 財政課を財務部から 総合政策部に移管

#### 事務分掌条例の一部改正を可決

議会は、3月5日の本会議で、「枚方市事務分掌条例の一部改正」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

十分な議論を経て、機構改革の実施を要する。今回の改正は、市現在の状況を踏まえた普遍的な課題の解決を図る体制整備のためである。行革の視点から財政課の役割を含め、連携することにより、行政改革に直結する。行政改革に直結するため、今回の改正は、行政改革に直結する。行政改革に直結するため、今回の改正は、行政改革に直結する。

### 総合交通計画協議会を 「推進」協議会に改称

#### 附属機関条例の一部改正を可決

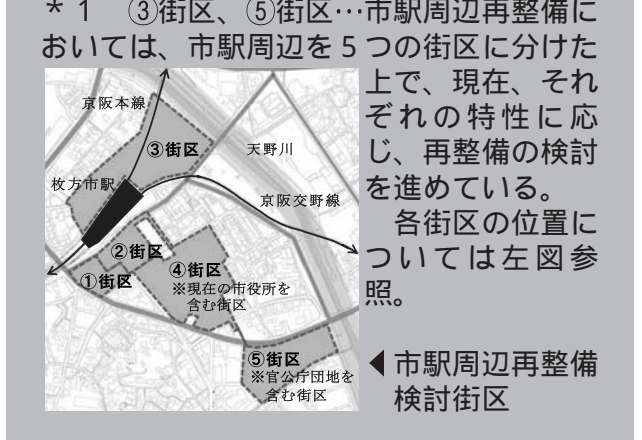
議会は、3月5日の本会議で、「枚方市附属機関条例の一部改正」案を原案のとおり、満場一致で可決しました。

「総合交通計画推進協議会」に改めるものです。

以前から要望してきた総合交通計画の推進体制が構築されるが、交通は産業、福祉等と密接に関係し、市全体で連携し、市全体で推進する必要があります。具体的な取り組みを聞く。

交通と各分野の連携でまち全体のデザインを

### 予算質疑での用語の解説



1 ③街区、⑤街区…市駅周辺再整備においては、市駅周辺を5つの街区に分けた上で、現在、それぞれに、再整備の検討を進めている。各街区の位置については左図参照。

2 高齢者肺炎球菌予防接種事業…肺炎球菌によって引き起こされる感染症を予防するため、原則として65歳以上の高齢者(ただし、5歳間隔で、過去に接種を受けていない人)を対象に、肺炎球菌ワクチンの定期接種を実施するとともに、接種にかかる費用を助成する事業のこと。

3 ゲートキーパー…自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応をとる人のこと。「命の門番」と位置づけられる。特別な資格は必要なく、行政や関係機関等の窓口、家族や同僚、友人など、さまざまな立場から、その役割が期待されており、本市でも、市民や関係機関の職員を対象に、養成研修を実施している。

4 ひらかたポイント事業…本市が実施する健康・長寿・子育て分野等の事業への参加者や協力店舗で買い物等をした市民にポイントを付与し、たまったポイントを協力店舗や公共交通機関で利用できる本市独自の事業のこと。

### あなたも市議会を傍聴しませんか

・所定の受付簿に住所、氏名等を記入することで、市議会を傍聴することができます。  
・28の傍聴席(一部予約可)と車いすスペースがあります。  
傍聴席の予約方法等については、「枚方市議会」のホームページのうち、「市議会傍聴のご案内」をご覧ください。

### 希望者に手話通訳者を配置します

・本会議を傍聴する際、ご希望があれば、手話通訳者を配置します。  
・費用のご負担はありませんが、事前のお申し込みをお願いします。  
お申し込みの方法等については、「枚方市議会」のホームページのうち「市議会傍聴のご案内」をご覧ください。